

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

【 改築の理由について 】

No	質問	回答
1	推計はどのような方法で行われているのか。	令和4年4月1日時点の日本橋中学校の通学区域内の居住者等をもとに、直近5年間における日本橋中学校に入学した割合や自由選択制の利用状況を加味して推計している。
2	就学率や自由選択制の傾向は変わらないという前提で生徒数を推計しているのか。	お見込みのとおりである。将来的にどう変化するかという予測が困難なため、過去5年間の傾向を反映して推計している。
3	生徒数の増加が続いていくという推計であるが、減少する要素はないのか。	社会の変化により減少する要素は生じる可能性はあるが、現状改築を要しない規模での生徒数の減少要素は確認できないため、改築が必要であると考えている。
4	改築は、推計結果に対する教室不足によるものか、老朽化によるものか。	築年数は経過しているが、改築する計画とした主な理由は、生徒数の増加による教室不足である。
5	通学区域の変更は検討したのか。	現在の通学区域は、地元町会等、地域に長年定着しているため、変更に関しては丁寧な協議が必要となる。仮に、通学区域を変更した場合、日本橋中学校以外の区立中学校の学級数が増加するため、受け入れが可能か調整する必要がある。どちらも検討・協議にはかなりの期間を要するため、改築することとした。
6	調整区域は設けないのか、千代田区や江東区にも広げられないか。	No.5のとおり現在の通学区域は、地元町会等、地域に長年定着しているため調整区域を設けることは考えていない。
7	他の小中学校も児童・生徒数が増加しているが、新たに区立中学校を整備することは考えたのか。	新しいまちが整備される晴海地区はまちびらきに合わせ新校を整備するが、適地の確保が難しいことから、本計画のとおり進めていくこととした。現在の学校敷地を生かして、学校運営を継続していく。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

【新校舎について】

No	質問	回答
1	新校舎の情報が知りたい。	千代田公園との再編整備も含めて現在検討中である。現状、千代田公園の一部を使用し学校運営を行っているが、今後公園を再度使用できる環境にしていく。学校は建物内に全天候型の屋上校庭や室内プールを整備する予定である。
2	新校舎は何階建てになるのか。また、エレベーターは設置されるのか。	新校舎は、高さ制限のある場所であるため、6階から7階建てを想定している。また、エレベーターを設置する予定である。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

【 仮校舎について 】

No	質問	回答
1	スライド番号10（説明動画では9）に示されている検討エリアは決定事項か。地域の方への説明等を経て、変更になることはあるのか。	仮校舎を浜町公園に整備することは、決定事項である。なお、浜町公園は国有地であることから、仮校舎の整備場所については国との協議の中で検討を進めてきた。今般、国から本計画について合意が得られたため、本検討エリアをもって、計画を進めていきたい。
2	城東小学校及び阪本小学校の仮校舎使用期間は、当初の予定から延伸したようだが、当初の予定はいつまでだったのか。また、日本橋中学校の仮校舎の使用期間は、延伸も考慮しているのか。	阪本小学校の改築工事にあたり、想定していなかった地中障害物の撤去や埋蔵文化財の調査により、竣工が令和元年から令和2年に延伸した。日本橋中学校の改築工事では、事前に埋蔵文化財調査を想定して令和5年度に試掘調査を行う等、工期に関わる要素を考慮したスケジュールとしている。
3	城東小学校及び阪本小学校の仮校舎を参考として、改善していく点はあるか。	小学校と中学校の違いはあるものの、城東小学校及び阪本小学校の仮校舎について大きなトラブルがなかったため、同様の仮校舎を想定している。また、日本橋中学校の教員と連携し仮校舎の設計を進め、教育活動に支障がないようにする。
4	仮校舎は城東小学校及び阪本小学校の仮校舎を再利用するのか。	城東小学校及び阪本小学校の仮校舎はすでに解体されており、別途新たに建設する。
5	仮校舎の学級数はいくつか。	最大18学級とする。推計結果は16学級であるが、入学者や転入者の状況によっては、推計を上回ることも想定される。
6	1学級の人数想定と仮校舎の普通教室の広さについて	1学級の生徒数の上限は、1年生は35人、2・3年生は40人である。また、現在の日本橋中学校の普通教室の面積は約72㎡（8m×9m）あるが、仮校舎の普通教室の面積は、標準的な仮校舎の教室のサイズである約65㎡（7.2m×9m）となる予定である。
7	仮校舎は何階建てになるのか。また、エレベーターは設置されるのか。	浜町公園への配慮やプレハブという構造上の観点から、仮校舎は3階建てを予定している。また、エレベーターを設置する予定である。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

No	質問	回答
8	仮校舎では給食室を設置するのか。	給食室を設置し、給食を提供する。
9	仮校舎に理科室や家庭科室といった特別教室はできるのか。	必要な教室はすべて用意する。ただし、仮校舎の整備による公園への影響を最小限とするため、コンパクトな仮校舎とする。そのため、技術室については木工・金工の2室を1室に、家庭科室については調理・被服の2室を1室とする予定である。
10	改築を機に日本橋中学校でも、城東小学校（理数教育）や常盤小学校（国際教育）のように独自のカリキュラムを取り入れる予定はあるか。	区立4中学校それぞれ、独自の特色や教育理念があった上で、より魅力的な学校になるよう教育活動を展開している。新校舎が公園と一体的に整備される中でどのように特色を打ち出していくか校長と協議しながら検討していく。
11	運動部の活動場所について	詳細は今後検討するが、総合スポーツセンター（学校が借りている時間帯のみ）や近隣の小学校を想定している。
12	保健体育の授業や部活動等で総合スポーツセンターを利用するにあたっては、現在よりも一般利用をおさえ、生徒が使える場所や時間を確保することができるのか。	仮校舎の環境で生徒たちが快適に生活し、保健体育をはじめとする教育活動が通常通り行えるよう、総合スポーツセンターを所管している部署と調整を図っている。また、令和7年度に存在する部活動についてはまだ不明であるが、今後部活動の増減があったとしても総合スポーツセンターや近隣の小学校を使用しながら通常通り活動ができるよう、今後調整を図る。
13	仮校舎のセキュリティは問題ないのか。また、一般利用者がいる総合スポーツセンターを利用する際のセキュリティについては、どのように考えているか。	仮校舎については、インターホン及び電気錠を設置し施錠管理を行う等、既存の校舎と同様のセキュリティとする。総合スポーツセンター利用の際の運用面については、これから詳細について検討する。中学校が利用するエリアを限定し、移動の際には、教員が指導・引率を十分に行い、生徒の安全を確保するとともに、利用者・生徒双方が円滑に利用できるようにする。
14	仮校舎の安全性や災害対策について	プレハブ建築ではあるが、通常の建物と同様の強度を持っていると考えていただいて差し支えない。城東小学校及び阪本小学校の仮校舎と同様に、耐震性の割り増しも検討している。避難計画は、仮校舎の設計等が進んだ段階で、学校と協議し、進めていく。地域の防災拠点としての機能についても、今後担当部署と協議を進めていく。
15	小学校における特認校のような制度は中学校にあるのか。	自由選択制があり、概ね40名程度が自分の通学区域以外の学校を選択できる。定員を上回った場合は抽選となる。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

No	質問	回答
16	他の区立中学校への進学を希望した際、優先的に入学できる等の配慮はしてもらえるのか。	他校への進学制度として、自由選択制というものがある。枠としては各校40名程度であり、本計画による優先枠については検討していない。仮校舎においても、十分な教育活動を受けられるような環境を確保する。
17	他の区立中学校へのスクールバスの運行は計画しているか。	現在、自由選択制を利用して他校へ通学している生徒もいることから、スクールバスを運行することは検討していない。仮校舎においても、十分な教育活動を行えるような環境を確保する。
18	仮校舎に関する今後の予定について知りたい。	今年度は、仮校舎の整備に向け、設計や浜町公園内の調査を実施する。 仮校舎の情報等については、地域の方やPTA等を委員とした「改築準備協議会」や、区のホームページ等で周知・報告していく。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

【千代田公園について】

No	質問	回答
1	千代田公園をなくすという選択肢はなかったのか。	法令において公園はみだりに廃止することはできず、また、住民一人あたりの公園面積の標準が施行令で示されている。公園は都市に必要な機能であるが、本区では適地の確保が難しいことから、区立久松児童公園や蛸殻町公園等、学校と公園が一体的に運営されてきた経緯がある。千代田公園においても大部分が学校施設として使用されており、公園機能は限定的となっている。本計画で、適切に学校と公園を分離し、それぞれの機能を最大限生かせるよう再編整備するとともに、隣接する隅田川の水辺空間や緑道との連続性を高め、公園の1階部分には地域の皆様と相談しながら、地域の需要に対応したスペースを確保し、近隣の住民の方にもプラスの影響が出るような魅力ある都市公園としていく予定である。
2	スライド番号6（説明動画では5）の全体イメージ図について、現在千代田公園に架かっている歩道橋が撤去され、新たに公園用に整備されると考えてよいのか。また、千代田公園は、2階建ての公園になるのか。	お見込みのとおりである。現在ある歩道橋については解体・撤去し、千代田公園と隅田川テラスとの連絡橋を設置することで、浜町公園への連続化、地域の回遊性の向上を図る。また、一般的に公園というと、地上レベルにあるものをイメージするが、本区においても屋上部分を公園として利用し、1階のスペースを別の用途として活用する事例もある。本計画においても、連絡橋と同じレベルに公園を上げて整備していく予定である。
3	スライド番号5（説明動画では4）について、白枠は本来公園部分であるが、中学校が使用しているという理解でよいか。	お見込みのとおりである。赤い点線の左側部分が本来の中学校の敷地、右側が千代田公園の敷地であり、現在校庭やプールがある部分は本来は公園である。整備後は右図のように分ける予定である。

質疑応答一覧（令和4年10月14日掲載分）

【 その他・要望 】

No	質問	回答
1	生徒数及び学級数は右肩上がりで増加する推計であるが、教員の確保はできるのか。	教員の定数管理は東京都教育委員会が行っている。必要な教員数を確保するため東京都教育委員会へ要望していく。
2	実際の生徒数を推計が下回った場合には1学級あたりの人数は少なくなるのか。	学級編制（1学級あたりの人数）は、東京都が定める基準を踏まえ決定する。その学級数に応じて教職員数も算定されるため、例えば本区だけ18人学級を3つ作る等の対応は困難である。
3	改築について、詳細が決定した際は改めて説明会を開催することは考えているか。	今回の様な説明会は実施しないが、学校説明会の機会を捉えて周知していくほか、必要に応じて説明会を行う予定である。また、今後は、基本設計の段階で地域の方やPTA等を委員とした「改築準備協議会」を発足し、協議会において検討した内容を随時、本区ホームページに掲載し周知する。
4	総合スポーツセンターの利用者を対象とした説明会は開催するのか。	説明会を開催する予定はないが、利用団体には、毎月の抽選の際に直接周知したり、個人の利用者については、総合スポーツセンター内に掲示する等、利用者の理解を得られるよう丁寧に説明する。学校側にも一般の方の利用があること、区民の方にも中学校の利用があることを理解していただけるよう、周知を図る。
5	3年間仮校舎で過ごす子どもがおり、卒業後、校舎(仮校舎)が無くなることは寂しいものであることが予想できるため、子どもが寂しい思いをしないよう配慮願いたい。	最大限配慮する。